

日本初！企業からの支払いを好きなキャッシュレス決済手段で受け取れる
「マルチバリューチャージサービス」の提供開始
～買取代金や返金の支払いもキャッシュレスへ～



ヤマトホールディングス傘下のヤマトシステム開発株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：星野 芳彦、以下 YSD）は、中古品買取や返品で必要となる企業から個人への支払いを本人が希望する電子マネー等でキャッシュレスに受け取ることができる「マルチバリューチャージサービス」の提供を 11 月 13 日（水）に開始しました。

ファーストユーザーとして同日、リユース業界大手ブックオフの一部店舗（全国 125 店舗）で導入を開始しました。

なお、企業から個人への支払いに多様なキャッシュレス決済サービスを選択できるのは、YSD が提供する本サービスが日本初となります（※1）。

記

1. 背景

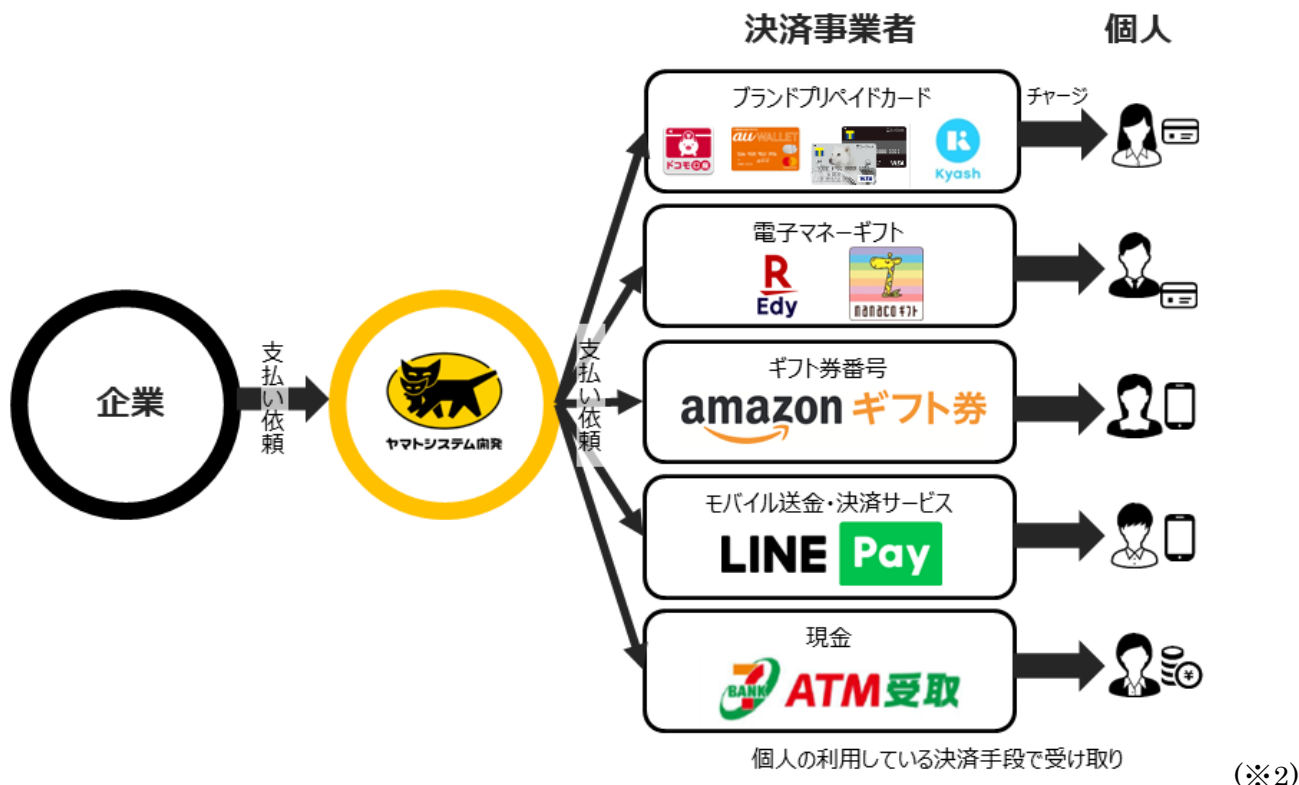
経済産業省は 2018 年 4 月に発表した「キャッシュレス・ビジョン」の中で、現在の日本のキャッシュレス決済比率 20%を 2025 年に 40%まで上昇させるという目標を掲げています。

個人が企業に支払うキャッシュレス決済は普及しつつありますが、企業が個人への支払い方法は企業から各決済事業者への個々の支払い手続きが煩雑であるため、未だに現金払いが主流です。今回の「マルチバリューチャージサービス」は、各決済事業者への支払い手続きを YSD が一括で行うため、企業は手間なく個人の希望するキャッシュレス決済手段での支払いが可能になります。

リユース業界のみならず、EC やフリマサイトなど幅広い業種業態に対して、キャッシュレス化推進をはかります。

2. サービス概要

企業は個人が希望する決済手段を YSD へ連携し、YSD が各決済事業者へ支払い依頼を連携します。よって、個人が希望する決済手段で支払いが即時に行えます。



3. 導入メリット

(1) 企業のメリット

- 顧客のキャッシュレス決済ニーズに対応し、満足度の向上に貢献します。
- 各決済事業者への支払手続きの手間を削減します。

(2) 個人のメリット

- 普段利用しているキャッシュレス決済手段で受け取りが可能です。
- 場所を選ばず自分の好きなタイミングで受け取れます。

(3) 決済事業者のメリット

- 企業から個人への支払いのシーンにおいても、利用拡大が見込めます。
- チャージの利用機会増加に伴う加盟店手数料収入につながります。

4. 本サービスの先行導入モデル

ブックオフグループホールディングス株式会社の子会社で、リユースショップ「BOOKOFF」を運営するブックオフコーポレーション株式会社(本社：神奈川県相模原市、代表取締役社長：堀内康隆、以下ブックオフ)は、買取代金の支払いで、従来の現金に加え、新たにキャッシュレス決済のサービスを開始しました。(※3) 利便性向上だけでなく、店頭スタッフにとっても査定時間中に店舗でお客様をお待たせしてしまうことへの心理的負担の軽減や、査定業務のスケジュール管理が可能になります。

[サービスフロー]



サービス導入前

- ・ 査定～買取代金受け取りまで店舗に滞在
- ・ 現金受け取りのみ



サービス導入後

- ・ 査定開始以降の店舗での待ち時間解消
- ・ 現金だけでなく、複数のキャッシュレス決済手段から希望する受け取り方法で支払いが可能

5. 費用

個別のお見積りとなるため、以下【お問合せ先・事業者の方】までお問合せください。

6. 今後の展開

今後は対応可能な決済手段を順次拡大し、更なる利便性向上に貢献いたします。また、リユース業界に限らず、マルチベンダーとして企業から個人へのキャッシュレス化を推進し、2025年までに100社の導入を目指していきます。

【お問い合わせ先】

・ 報道機関の方

ヤマトホールディングス株式会社 広報戦略担当：杉本・山本
電話番号：03-3248-5822

・ 事業者の方

ヤマトシステム開発株式会社 カードソリューションカンパニー：杉野・両岡（もろおか）
電話番号：03-6333-0265

URL：<https://www.nekonet.co.jp/lp/multivaluecharge/index.html>

本件についてのお問い合わせは、各決済事業者ではお受けしておりません。

以上

※1 本日時点では、ブランドプリペイドカード（ドコモ口座・au WALLET プリペイドカード・ソフトバンクカード・Kyash）、電子マネーギフト（Edy ギフト ID・nanaco ギフト）、ギフトコード（Amazon ギフト券）、モバイル送金・決済サービス（LINE Pay（LINE Pay かんたん送金サービス））、現金（ATM 受取）に対応しています。

※2 「楽天 Edy（ラクテンエディ）」は、楽天グループのプリペイド型電子マネーサービスです。

「Edy ギフト ID」は、楽天 Edy 株式会社との発行許諾契約により、株式会社 NTT カードソリューションが発行する電子マネーギフトサービスです。「nanaco(ナナコ)」と「nanaco ギフト」は株式会社セブン・カードサービスの登録商標です。「nanaco ギフト」は、株式会社セブン・カードサービスとの発行許諾契約により、株式会社 NTT カードソリューションが発行する電子マネーギフトサービスです。Amazon およびそれらのロゴは Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。

※3 ブックオフでは「ドコモ口座」「au WALLET プリペイドカード」「ソフトバンクカード」「Kyash」「LINE Pay」の決済手段の利用が可能です。

2019 年 11 月 20 日

報道関係者各位

神奈川県相模原市南区古淵二丁目 14 番 20 号
ブックオフグループホールディングス株式会社
代表取締役社長 堀内 康 隆
(コード番号:9278 東証第一部)

買取代金もキャッシュレスへ 一部 BOOKOFF 店舗で電子マネー払い導入

ブックオフグループホールディングス株式会社(本社:神奈川県相模原市、代表取締役社長:堀内康隆)の子会社で、リユースショップ「BOOKOFF」を運営するブックオフコーポレーション株式会社(本社:神奈川県相模原市、代表取締役社長:堀内康隆、以下、ブックオフ)は、買取代金を「LINE Pay」や「au WALLET プリペイドカード」など、様々な電子マネーで受け取ることが出来る「スマホで受取コース」を一部店舗(全国 125 店舗)で開始しました。

■「スマホで受取コース」詳細紹介ホームページ

<https://www.bookoff.co.jp/sell/spuketori.html>



買取代金もキャッシュレスへ



ご利用フロー

これまで店舗でお売りいただいた際の代金(以下、買取代金)は、現金受け取りのみに対応しており、お客様は査定から買取代金の受け取りまで店舗に滞在する必要がありました。しかし、マルチバリュユーザーチャージサービス(※)を採用し、新たに「スマホで受取コース」を開始した事で、査定時間の待ち時間の解消、買取代金を好きな決済手段で受け取りが可能になり、より短時間でお手軽にお品物をお売りいただくことが出来るようになりました。

また、買取代金を中央共同募金会(赤い羽根共同募金)にそのまま寄付することも出来ます。寄付された買取代金は、ご利用店舗地域を管轄する中央共同募金会地域支部で地域福祉や災害救護をはじめとする活動の財源に充てられます。

ブックオフは、チェーン全体で年間のべ約 9,000 万人のお客様にご利用いただいております。8 月には、お買物の代金を利便性の高いバーコード決済でお支払いいただけるサービスも導入しました。多様な、かつ高まるキャッシュレス決済のニーズにお応えし、さらなる利便性の向上と顧客満足向上を図り、生涯を通じてご利用いただける最も身近なリユースショップとして、ブックオフグループのミッションである「多くの人に楽しく豊かな生活を提供する」ことを目指してまいります。

なお、2020 年 3 月には対応店舗を拡大するとともに、買取代金をブックオフポイントで受け取ることが出来るよう準備を進めております。

■ご利用いただける決済ブランド

- ◇LINE Pay
- ◇au WALLET プリペイドカード
- ◇Kyash
- ◇ドコモ口座
- ◇ソフトバンクカード

■対応店舗数

国内の BOOKOFF、BOOKOFF PLUS、BOOKOFF SUPER BAZAAR、BINGO 等、125店舗

※対応店舗は 2020 年 3 月に拡大予定です

■会社情報

会社名：ブックオフグループホールディングス株式会社

本社：神奈川県相模原市南区古淵 2-14-20

事業内容：書籍、パッケージメディア、アパレル等の総合リユース事業を運営するブックオフコーポレーション株式会社をはじめとするグループ会社の経営管理及びそれに付帯する業務

代表取締役社長：堀内康隆

資本金：1 億円

上場市場：東京証券取引所市場第一部（証券コード：9278）

ブックオフグループホールディングスホームページ：<https://www.bookoffgroup.co.jp/index.html>

※参考：マルチバリューチャージサービスとは

ヤマトホールディングス傘下のヤマトシステム開発（本社：東京都江東区、代表取締役社長：星野 芳彦）が提供している、企業から個人への支払いにおいて個人の希望するキャッシュレス決済サービスにチャージすることで受け取れるサービスです。

《このプレスリリース・画像データに関するお問い合わせ先》

ブックオフグループホールディングス株式会社

経営企画部：広報担当 小湊、米本

〒252-0344 神奈川県相模原市南区古淵 2-14-20

電話：070-6480-4077 Email：ccinfo@bookoff.co.jp